

第3回菅原地区意見交換会

菅原地区が動き出す!!

スタート



令和6年3月23日（土）

今日の流れ

1. アイスブレイク、自己紹介
2. ワークショップ

終了 15時30分予定

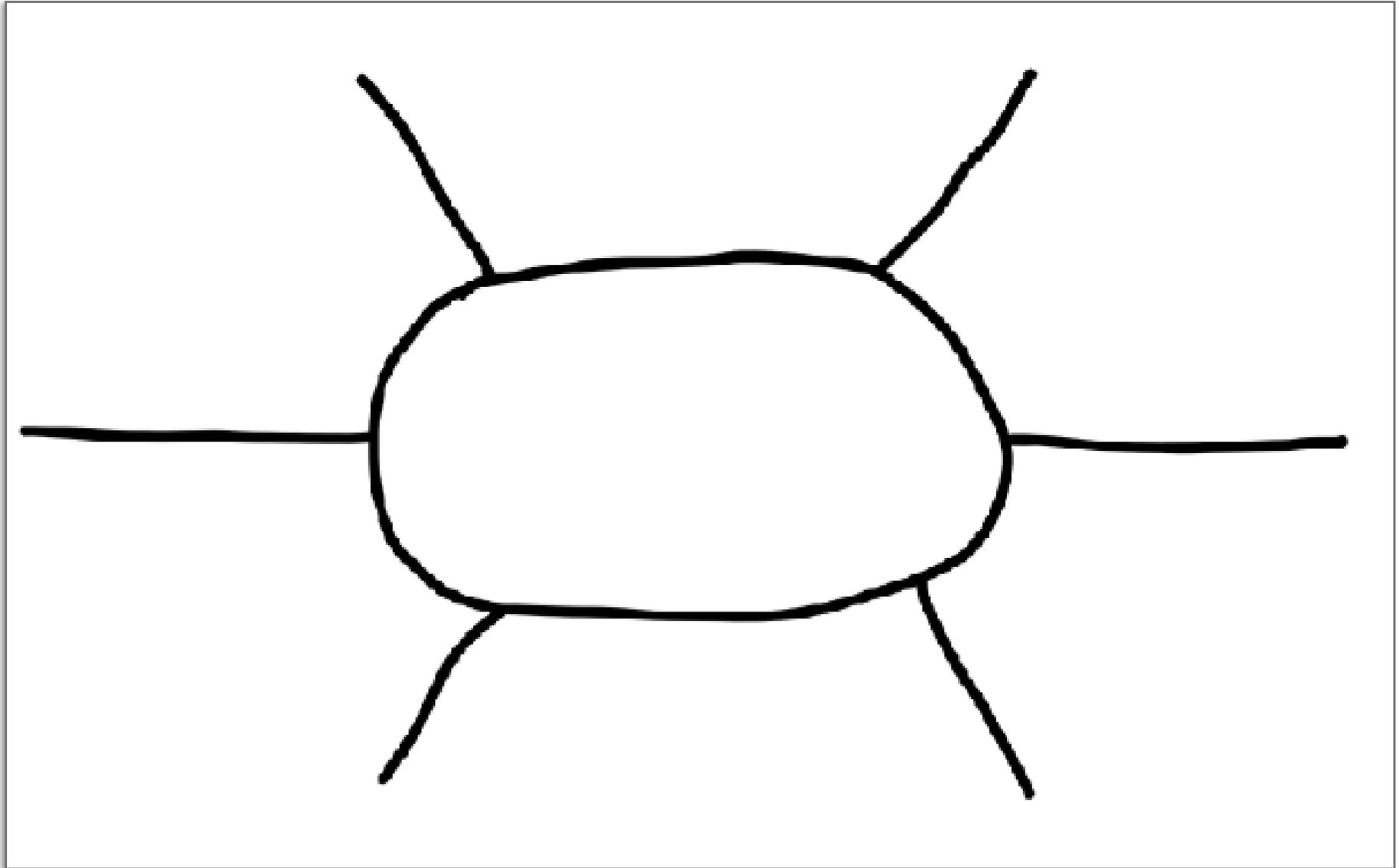


今日の話し合いのルール

・ ROPES

R	お互いを尊敬し、尊重すること
O	心を開いて
P	話したくないときは「パス」といっていい
E	共感と興味をもって/ワクワクしながら
S	みんなが安心してお話しできるように/自分の気持ちに素直に/思ったことを伝える/ユーモアをもって

アイスブレイク



自己紹介

私の名前は…です

趣味は…です！

自分が知られたくないことや
話したくないことは
話さなくてOKです！

こんなことをして
過ごしています！

最近…に
はまっています！



1. 「この地域で暮らすあなたにとって地域で起きているどのようなことに関心がありますか？」

菅原地区（第1回の意見） 令和5年4月16日開催

1

- 近所づきあいが大変
- 地域の集まりが減った
- コロナで行事減少
- 学校に入る子が1人しかいない
- 子どもがいない
- 外で遊ぶ子供たちの減少
- 小学校の合併
- バス通学の開始
- 小学生の登下校の見守り、お迎えが大変そう
- 田んぼを作っている人が減っている
- 田んぼ道が通れなくなった
- 家を管理する人がいなくなる
- 不審者情報の増加
- フクロウがいなくなった
- 大きな木が減った
- 家族の人数が減っている
- 一人暮らしの家族が多い
- 家で閉じこもりテレビを見ている人が多い
- 高齢者の集まる場所
- 太陽光発電の増加
- 県道のいたみがひどい
- 県道の草刈りが十分ではない
- 道路のゴミ捨て



2

- 区長選出問題
- 子ども的人数が少ない
- スクールバス
- ゴミ問題
- ゴミの出し方がなっていない
- 孤立問題（一人暮らし）
- 野菜を採ったあとの道路が汚い
- 郵便局しかない
- 買い物に不便
- 近くにスーパーがなく、高齢世帯では買い物が大変
- 外來種（アライグマ）がいる
- 道路が狭い
- 高齢化
- 土手へのゴミ捨て（東仁連川）
- 知らない人から電話があって怖い



3

- バス等のインフラがない
- 道路が狭く、救急車、消防車が入れず命を救えない
- 朝と晩の交通量が多く、危険なところがある
- 自治区の集まりのとき、意見が少ない
- 自治区の盛り上がりがない
- コミュニケーションが減った
- 近所付き合いが少ない
- （何かあったらSOSが出せない）
- 横のつながりが低くなりつつある
- 集落センターがあるので、みんなで利用していきたいが
- 高齢者がつながりを持つ場が少ない
- 人口減少
- 世帯数が減っている
- 地域の人たちがわからなくなった
- 道路側へゴミを落としていく
- 高齢で農家の減少
- 高齢者同士の家族が多く、将来への不安を感じる
- 買い物をするところがない
- 買い物難民（カスミの移動スーパーが来てくれている）
- 一人暮らしの方の声掛けをどうすればいいか
- 空き家が多い（死亡、施設入所）
- 若者の働く場が少ない
- 遊ぶ場所がない
- 学童がない
- 子どもが少ない
- 子どもが少なく、廃品回収が大変
- 通学のとき、歩きたいのに歩けなくなった
- 子どもが少ないため、地域での活動ができない（夏祭り、廃品回収）
- 自然が減っている





2. 「あなたが暮らしたいまちはどんなまちですか？」

1

- 買い物に困らない
- 地域で子どもを見守ることができるまち
- 高齢者を近所で助け合うまち
- 一人暮らしでも生きられるまち
- 若い世帯が住みやすい地域
- 遊べる場所が多いまち
- 安心・安全に外で遊べるまち
- 安全安心に暮らせるまち
- 騒音のないまち
- 車がなくても暮らせるまち
- 自然環境の豊かなまち
- 農業地帯で住むにはよいが、社会から離れていくのか？




2

- 若者が集まるまち
- 子どもやお年寄りにやさしいまち
- 老人世帯への交通の便が無料のコミュニティバスがあればいい
- 循環する医療
- 街灯を増やす
- 蓄電池の整備
- 給油所が多いまち
- 災害が起きたときにすぐに対応できるまち
- 大雨に対して、河川の強化
- スーパーがあるといい
- 移動スーパーの拡大
- 大生郷工業団地の発達
- クリーニング屋が近くにほしい
- ATMがほしい
- のどかな菅原
- 仁連川がきれいなまち

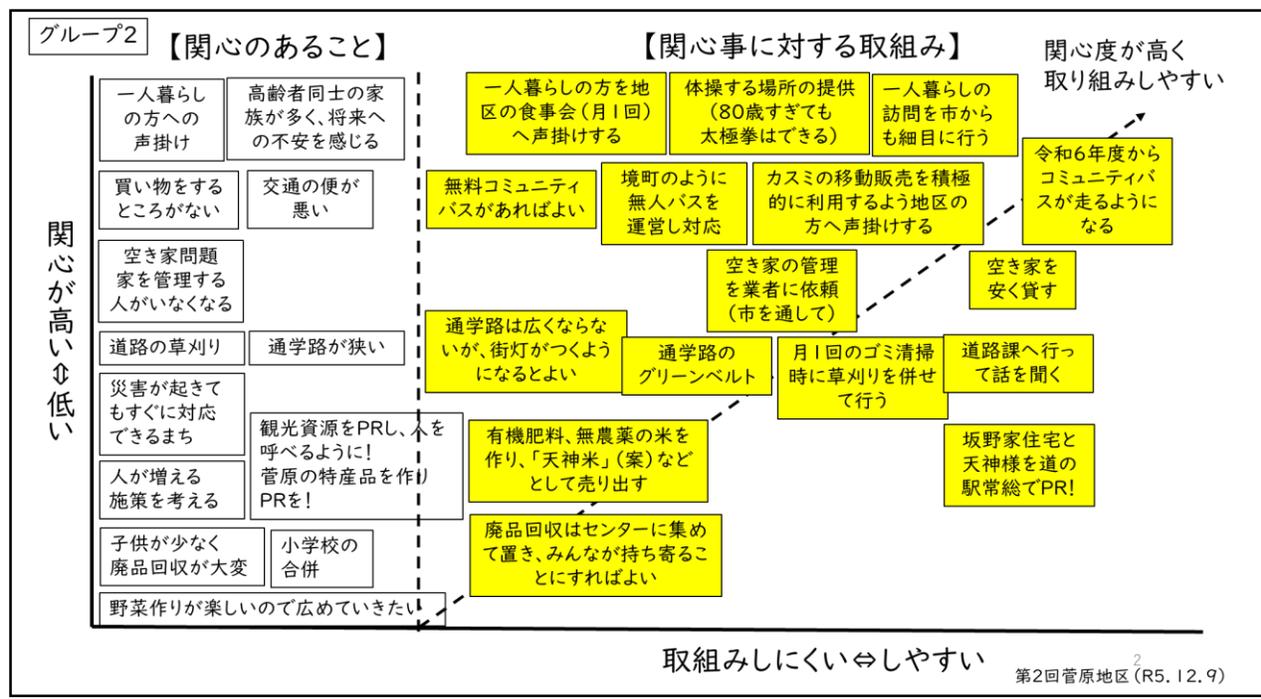
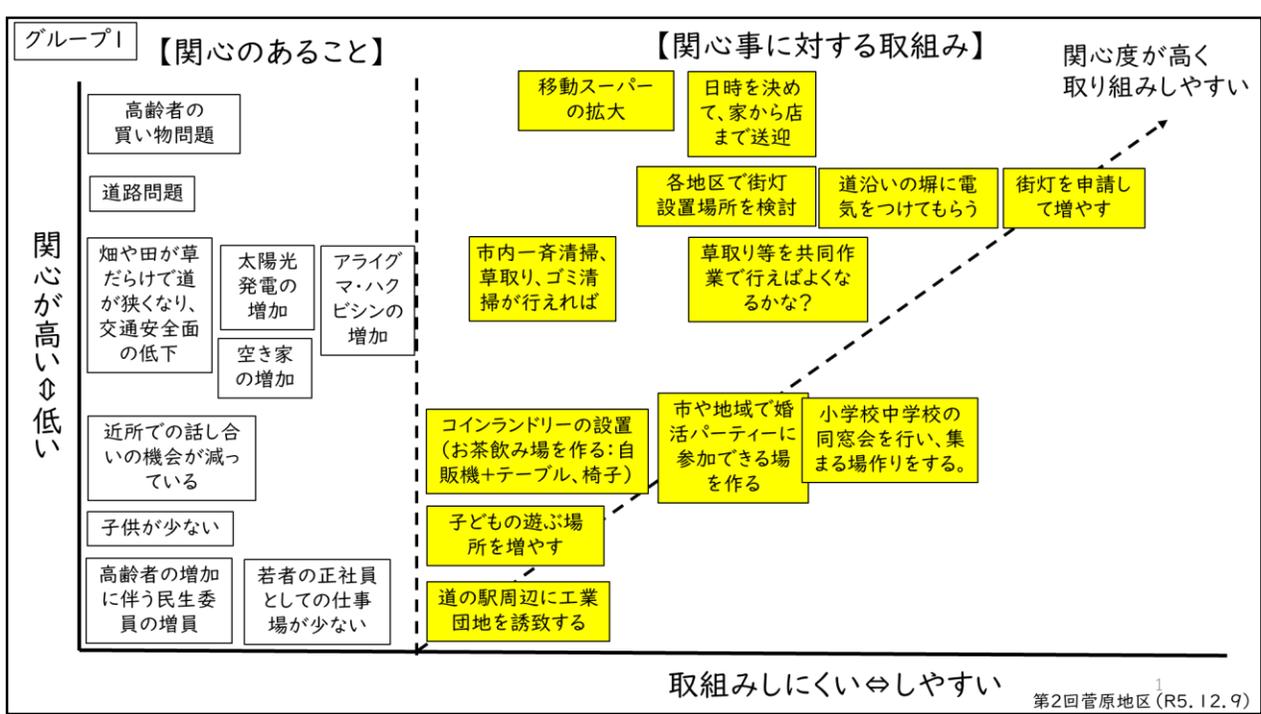




3

- 若い人に魅力が感じられるまち
- 若者が住みやすいまち
- 若者の働く場がある
- 人が増えてにぎやかなまち
- 結婚相手が見つかる場を設ける
- 子どもの遊び場所（公園等）
- 小学校のそばに学童がある
- 高齢者の行けるデイサービス、デイケアを多くする
- 高齢者が安心して暮らせるまち
- 介護している方、これからされる方へ情報の発信をしていきたい
- 高齢者への税率が低くなるまち
- 運動する場所がないので、集まって出かけていきたい
- センターの利用で趣味のサークルを
- 地域の人たちと触れ合える場所や行事を増やしたい
- 自然を活かしたまち
- 生態系の豊かな自然環境
- 自分で野菜作りしていて楽しいので広めていきたい
- 農家の法人化（中型）
- 自然災害に対応できる河川づくり
- 空き家を少なくする
- 遊具がたくさんある
- スーパー等が充実した住みやすいまち
- コインランドリー、商店街があるまち
- 交通の便が良いまちづくり
- デジタル社会に対応したインフラ整備（家でできるリモートワーク）
- 道路整備をして、救急車と消防車が入れるようにしてほしい



個々では
解決できない
課題がある…

担い手の不足

人的負担の増加

少子高齢化

地域課題の多様化

活動の減少



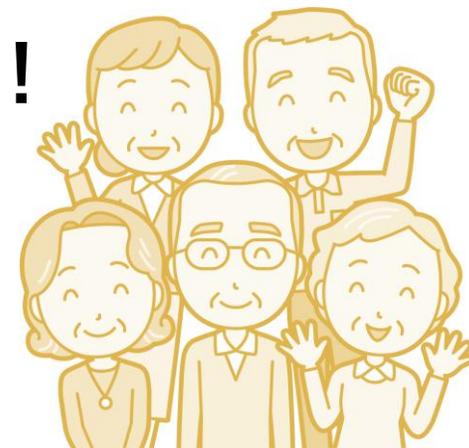
それぞれに
得意な活動
がある！！

地域の見守り
防犯・防災
情報発信…



地域に対する
思い
がある！！

地域貢献したい！
技術を活かしたい！
次世代に継承したい！



分野を超えて、さまざまな団体が連携したら…？

誰もが参加しやすい地域運営の仕組みを作ったら…？

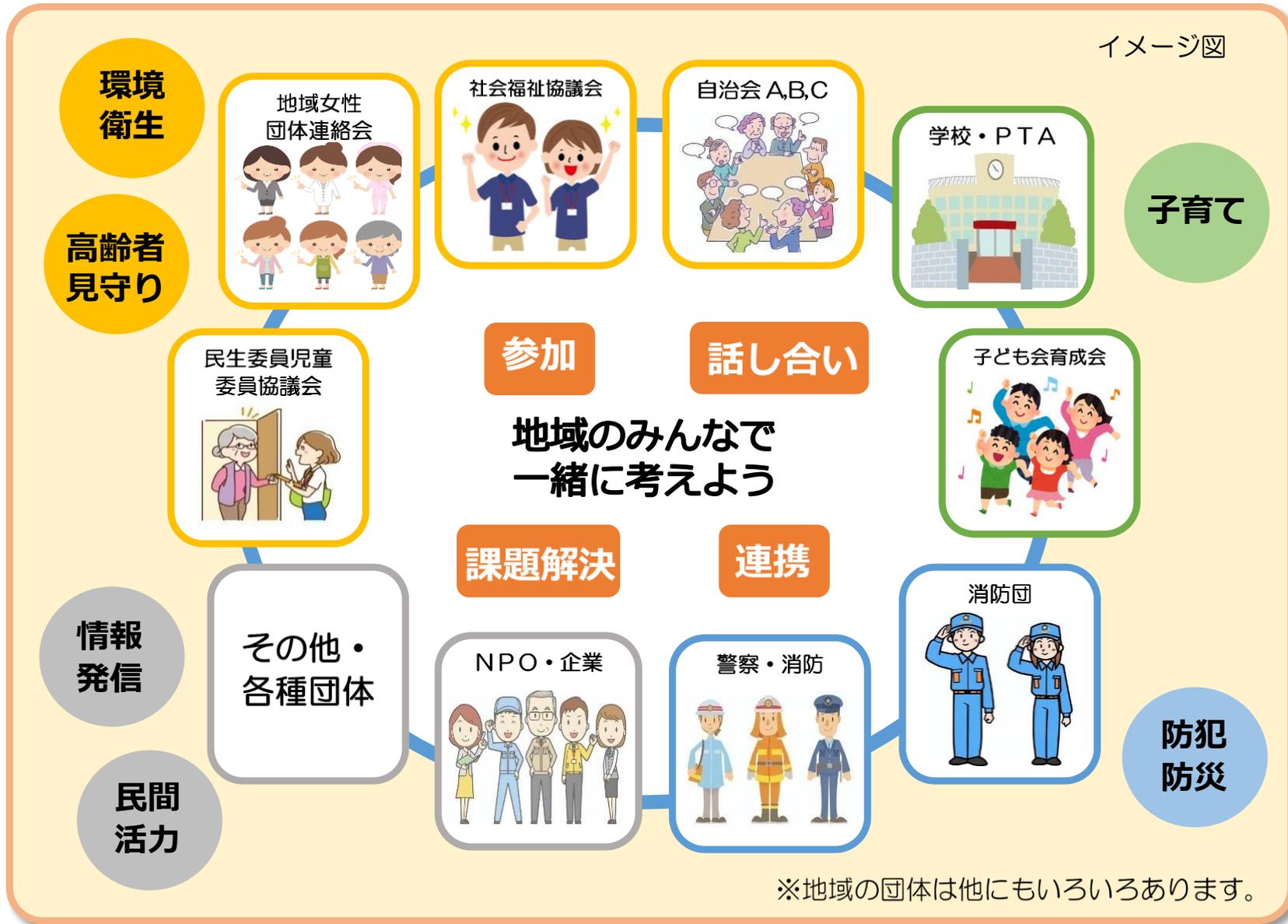
目指す新しい地域コミュニティ



負担
軽減

活動の
効率化

活動の
継続

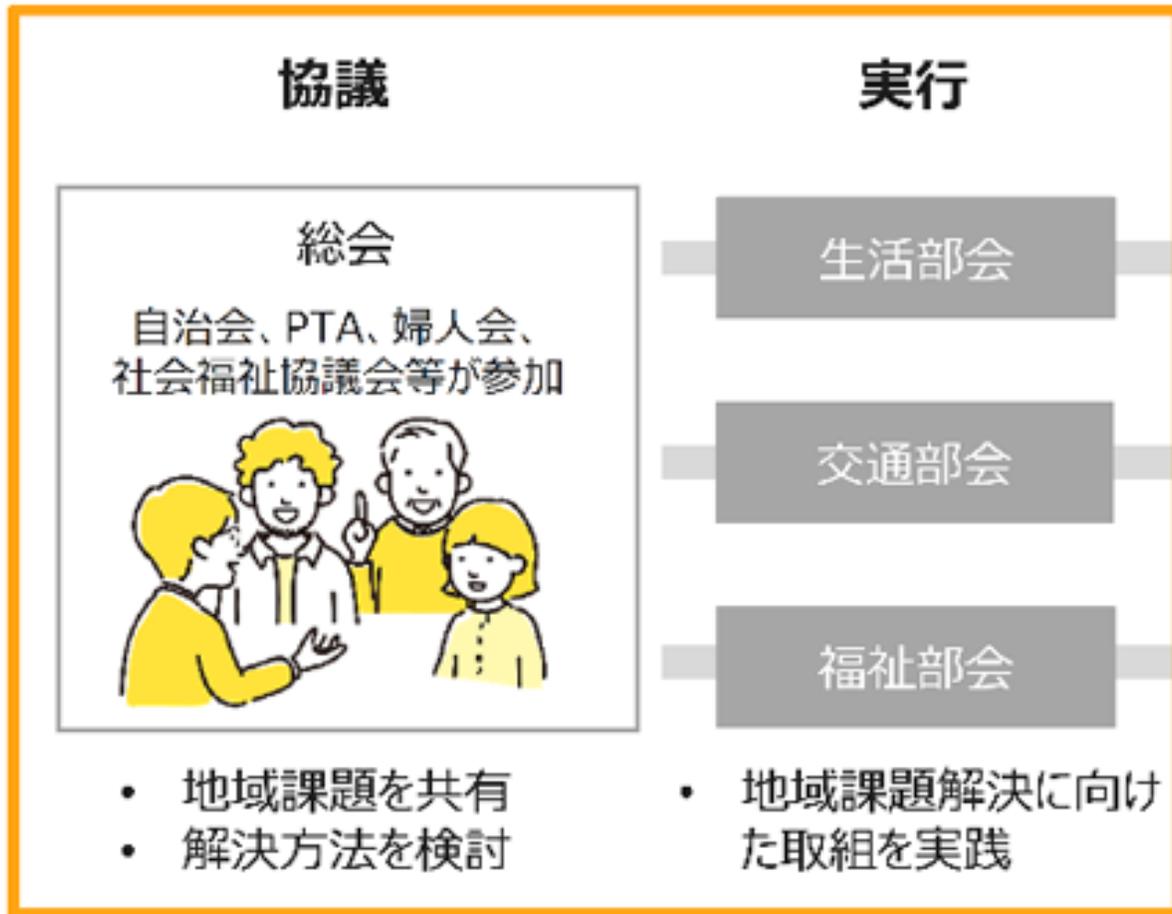


目指す新しい地域コミュニティ



(一体型のイメージ)

〇〇地域づくり協議会 (= **地域運営組織**)



できる分野から
連携!



地域の実情に
あわせることが
大切!

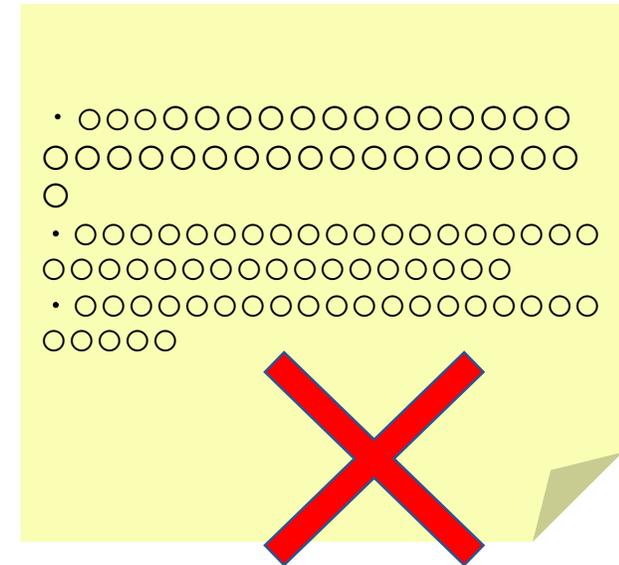
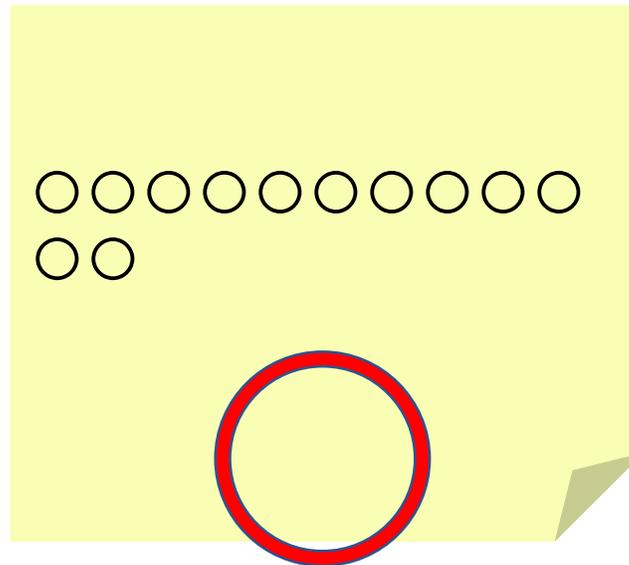
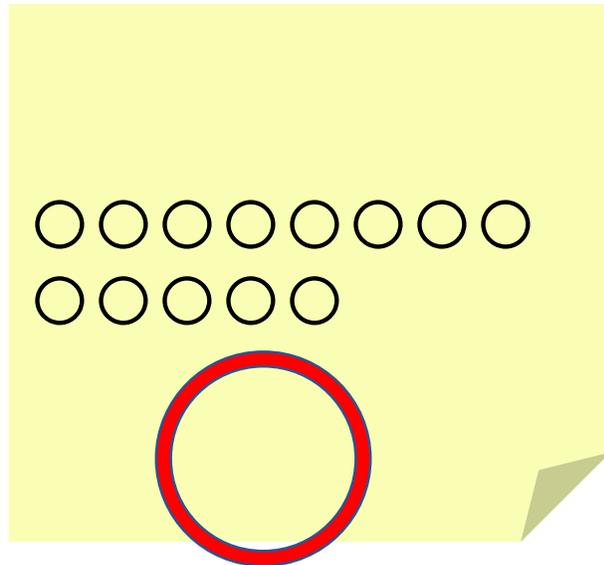


皆さんで
話し合ってみましょう



ふせんの使い方

- 短いメッセージで=大きな文字になります
- メンバーに見やすいように



子ども会

学校
PTA

自治会

地域女性
団体連絡会

ワーク 1

地域で活動する団体を 洗い出ししてみましよう！

消防団
自主防災組織

地域で活動
する団体

団体一覧に追加してみましよう！



社会福祉
協議会支部

民生委員
児童委員

青少年育成
市民会議

シルバー
クラブ

菅原地区で活動する組織・団体

- 自治会
- 青少年育成市民会議
- 子ども会
- PTA
- 青少年相談員
- 民生委員・児童委員
- 社会福祉協議会支部
- 生活支援コーディネーター
- 介護予防推進員
- シルバークラブ
- 消防団
- 交通安全協会
- 防犯協会

ワーク 2

地域で活動する団体の

現状や抱える課題を

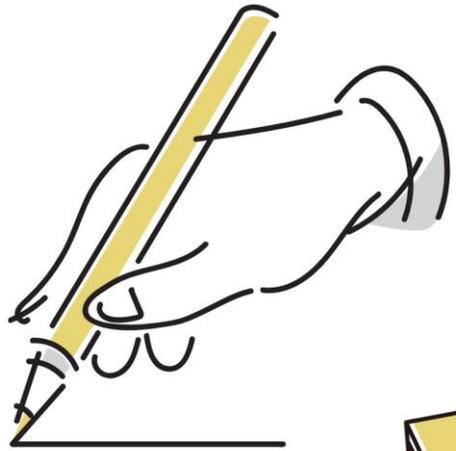
考えてみましょう！

組織・団体に所属していない方は、外から見て感じる課題を考えてみましょう！
所属する組織・団体以外の課題も考えてみましょう！



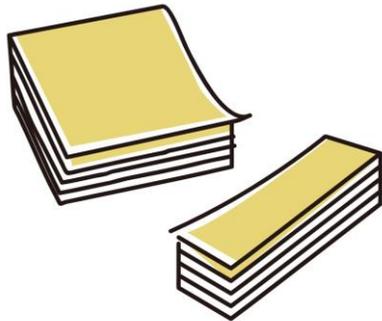
ワーク2：地域で活動する団体の 現状や抱える課題を考えてみましょう！

ふせんに書き出しましょう！



周りの人と相談しながら
書いても◎！

いくつでも
OKです！



団体名
現状・ 抱える課題

たとえば…

- 自治会：加入率低下、役員のなり手がいない
- 子供会：少子化により会員が減少し、お祭りができない
- 消防団：団員のなり手不足 等

ワーク2：地域で活動する団体の 現状や抱える課題を考えてみましょう！



ふせんを模造紙に 貼りましょう！

同じような内容のふせんをまとめる
ようにして貼りましょう。



お互いに質問をしたり、
説明をしたりしてみましょう！

団体の現状・抱える課題

お祭り、イベント

子ども会

子どもが少
なく祭りが
開催できな
い

自治会

イベントが開
催できない

PTA

登下校時の子
どもの見守り
ができない

防犯

防災

自主防災組織

地域の方が連
携して防災に
取り組んでい
る

課題解決に向けて

団体が連携して
取り組んでいること

団体が連携して
今後取り組みそうなこと

他のグループの様子を
見てみましょう！



ワーク 3

課題解決に向けて、地域で活動する団体が
連携して取り組んでいること・

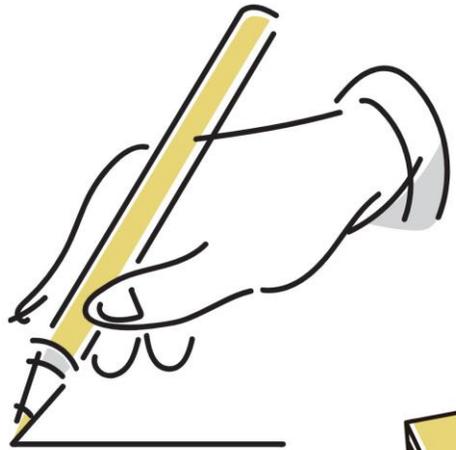
取り組めそうなことを
考えてみましょう！

組織・団体に所属していない方は、手伝えそうなこと、
外から見て取り組めそうなことを考えてみましょう！



ワーク3：課題解決に向けて、地域で活動する団体が連携して
取り組んでいること・取り組めそうなことを考えてみましょう！

ふせんに書き出しましょう！



周りの人と相談しながら
書いても◎！

いくつでも
OKです！



団体名＋団体名

連携して取り組んで
いること・
取り組めそうなこと

たとえば…

- 自治会+子供会⇒お祭りの開催
- 自治会+民生委員+社協
⇒一人暮らし高齢者のリストアップや声掛け
- PTA+交通安全協会+交通安全母の会
⇒登下校の立哨・見守り
- 消防団+防犯協会+ボランティア
⇒地域の見回り活動 等

ワーク3：課題解決に向けて、地域で活動する団体が連携して
取り組んでいること・取り組めそうなことを考えてみましょう！



ふせんを模造紙に 貼りましょう！

同じような内容のふせんをまとめる
ようにして貼りましょう。



お互いに質問をしたり、
説明をしたりしてみましょう！

団体の現状・抱える課題

課題解決に向けて

お祭り、イベント

子ども会
子どもが少なく祭りが開催できない

自治会
イベントが開催できない

団体が連携して取り組んでいること

団体が連携して取り組めそうなこと

自治会+子供会
共同でお祭りを開催

防犯

PTA
登下校時の子どもの見守りができない

団体が連携して取り組んでいること

**PTA+交通安全協会
+交通安全母の会**
登下校の立哨・見守りの実施

防災

自主防災組織
地域の方が連携して防災に取り組んでいる

団体が連携して取り組んでいること

自主防災組織+消防団
防災訓練を実施

他のグループの様子を
見てみましょう！





事例紹介



組織

地区市民委員会

茨城県土浦市

- ・平成12年度に、地域が主体となって実態に合った活動ができるよう、中学校区ごとに「地区市民委員会」を設立
- ・委員会の中にそれぞれの活動部門に沿った実践活動のために6つの専門部会を設置

福祉部	...	地域福祉への参加協力、ふれあいネットワークへの参加協力など
安全部	...	交通安全思想の啓発・推進、防災・防犯活動
スポーツ・健康部	...	各種スポーツレクリエーション活動、健康づくり、健康教室
環境部	...	ゴミの減量化、資源化運動、環境美化、水質浄化運動、花いっぱい運動
文化広報部	...	広報誌の発行、文化講演会等の開催、公民館講座への参加・推進
青少年育成部	...	非行防止キャンペーン、地域と学校との連携強化（総合的学習への協力など）、親子教室、講演会など



防災

学校・PTA×自治会×消防団×地域企業

○小中学校と地域ですすめる防災学習 神奈川県横浜市

小学校がPTAと協力して、小学校の子どもと保護者、中学生ボランティアが参加する防災イベントを実施。幼稚園保育所等も加わり、地域とともに進める防災学習と連携している。消防団、地域企業も参加し、いざという時に力を発揮する地域のネットワークづくりを目指している。

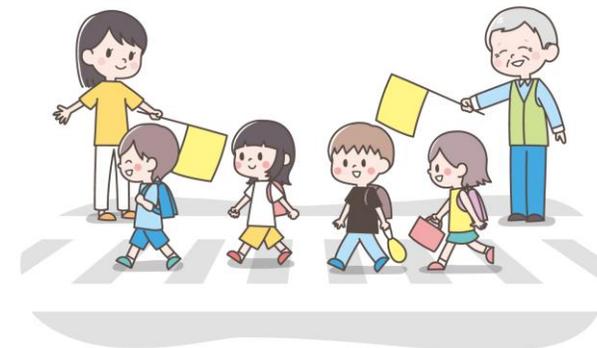


防犯

自治会×学校

○子ども見守り隊 埼玉県日高市

学校のある日は毎日交代で主要道路や信号機のない交差点において見守りを実施。活動終了後に必ず見守り日誌をつけ、何かあるとすぐに学校に連絡が届くようにしている。



地域で活動する団体や個人×地域の子どもたち

○地域 みんなで子育て♪「わくわく子どもクラブ」 山口県長門市

公民館を会場とし、年間を通じてさまざまな講座を開設。子どもたちが「生涯の趣味と出会うきっかけづくり」を目的に開催。指導にあたる地域の大人は、これまで学んできたことを次世代の子どもたちに伝えることで、生涯教育の成果を発揮する場となっている。

囲碁将棋、はじめての料理、からだを動かそう、華道、百人一首、など

シルバークラブ×自治会×子ども会

○自治会や子ども会と共に、公園清掃 岐阜県美濃加茂市

シルバークラブで公園の定期清掃年4回、ごみ拾い等年6回、除草剤散布を実施。自治会にも呼びかけて毎回40～50人が参加、子ども会も加わって実施。



NPO × 地域のボランティア

○ 「ご近所福祉ネットワーク」で支え合う 地域づくり

静岡県西伊豆町

地区に在住する買い物や外出が困難な65歳以上の独居または高齢者世帯の方に対して、NPO法人の車両を活用して、近隣のスーパーへ週1回買い物支援サービスを行っている。車の運転、店内買い物サポートは地域のボランティアで行っている。（月会費100円）



シルバークラブ

○ 「ちょびっとお助け隊」 山梨県中央市

高齢者同士協力し合うことが必要と、シルバークラブ内に「ちょびっとお助け隊」を立ち上げた。65歳から93歳の隊員12人で、草取り、ごみ出し、犬の散歩等に対応。気兼ねなく依頼できるように会員は30分100円、15分未満50円、会員外は200円、100円。会員外の依頼も多く、交流が広がっている。



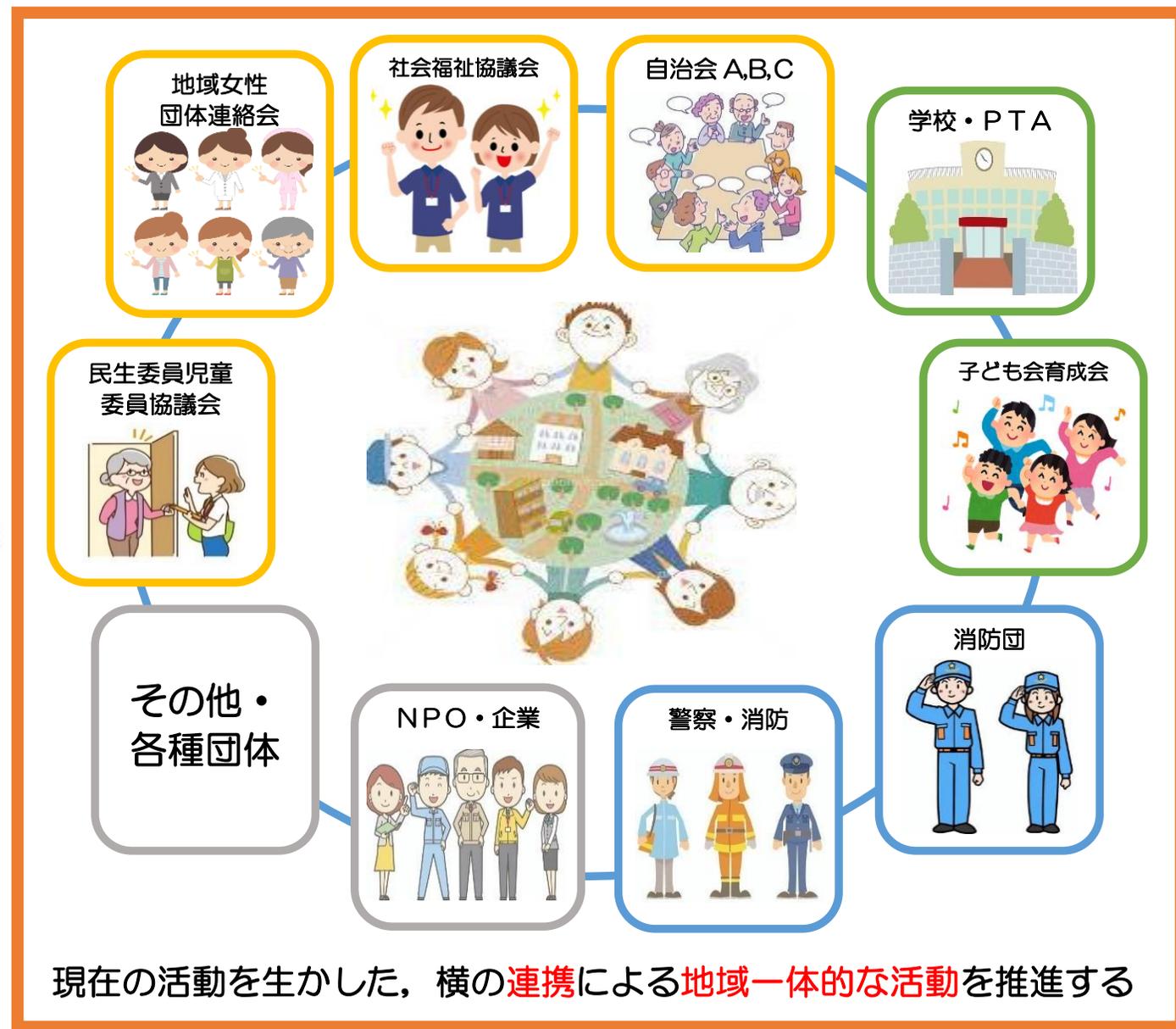
みんなが住みやすく、住み続けたいくなる

菅原地区を目指して…





地域コミュニティ協議会



現在の活動を生かした、横の連携による地域一体的な活動を推進する